

「当たり前のこと」の難しさ

教頭 〇〇〇〇

一学期始業式で、校長が子どもたちに頑張って欲しいことを三つ話しました。その中の一つに、「当たり前のことを、頑張っていきましょう。」ということと、**「でも、それはとても難しいことです。」**と語りかけました。

確かに、私たち大人でも、「当たり前のこと」ができていないか。」と聞かれると、できていることもあれば、できていないことも多くあります。一般社会で「当たり前のこと」となると、憲法・法律・条例の他に、ネット社会から得た偏ったものの、地域・家庭のきまりなど、様々な価値観や捉え方があり、非常に難しいものです。ですが、学校という「当り前のこと」は分かりやすいものです。学校教育目標「わくわく学び いきいき挑戦する児童の育成」自他を大切にし 未来への可能性を伸ばす教育」です。この目標でめざす児童像は、以下の通りです。

- ・可能性に挑戦し あきらめない子
- ・わたしとあなたを大切にする子
- ・日々の努力を積み重ねる子
- ・課題を克服する子
- ・当たり前のことができる子
- ・責任ある行動をとる子

と設定し、子どもたちがそうなる、そうなくていくよう教職員が努める目標です。しかしながら、私たち教職員だけでは達成できません。そこで、様々な子どもの姿の「見える化」が必要です。学校からは、学級通信や校報、連絡帳や会話などから、子どもたちの良さを伝え、聞いていきます。また、参観日や行事などで、城下小学校に在籍する多くの子どもたちの良さを見てもらいます。しかし、子どもたち、一人ひとりの全てを伝えることができませんし、全てを捉えきれないことがあります。学校にとって各家庭や地域の「当たり前なこと」が大切な情報ですし、学校が発信する「当たり前」の共有が必要だと考えます。難しさとともに感じながら、共有すること子ども豊かな育ちにつながればと心から願っています。

また、1月1日に起こった令和6年能登半島地震

をはじめ、大きいことから小さいことまで想定外な出来事が身の回りに多くあります。そういったことに対応できる力をつけることが、これから必要となる力です。インフラ（電気・ガス・水道）が使えない社会で、私たちが思う「当たり前の生活」は成立しません。そこで大切になることが、めざす児童像の「わたしとあなたを大切にする子」であり、「わたしとあなたを大切に社会」だと思っています。ネット環境が進み、自分に合わない考えを否定することが容易になり、誰もが発信への責任と責められる（誹謗中傷）ことが当たり前になってきています。そんな中で、人と人がつながり安心して過ごせるでしょうか。「わたし」だけでなく、「あなた」を大切にする場面は、身の回りにある当り前のこと」です。その価値付けや意味を、子どもたちに分かりやすく伝え、いざという時にも助け合え、思い合う子どもたちに育ってほしいと思っています。

私たち大人が、一人ひとりの子どもの良さを、それぞれ角度から認め、認められる環境の中で安心して過ごせる中で「当たり前のこと」(城下小学校版)が創られていくものだと思います。長年にわたり、生推協（人権推進事業）の取組として、サルビアを植える活動が学校・家庭・地域で続けられています。コロナ禍で、その取組や思いが薄れていっていると感じています。人権とは何かを考える、その基本に人と人とのつながりが欠かせません。サルビアの花言葉は、「知恵」、「尊敬」、「家族愛」、「燃える思い」とあります。「家族愛」の中で、互いを「尊敬」するために「知恵」をしぼり、「燃える思い」がある地域であり続けるように学校もかわっていかれたらと思います。

コロナ禍で、様々な行事の制限・精選が行われました。すべて元に戻すのではなく、子どもや地域のためになるものかどうかを学校・家庭・地域で考え、いき、来年度に向けて、城下小学校・戸原小学校の良さを互いに融合できることを願っています。

今後も山崎南小学校設立に向け地域・家庭の皆様のご協力、ご支援をよろしく
お願いいたします。



これからの社会を生きるために

育成したい力

研究推進担当 〇〇〇〇

本校では、今年度の研究推進テーマを、「自他を大切にし、自分らしく伸びゆく教育の創造」主体的に学び合い、伝え合う児童をめざして」と設定しました。このテーマに沿って、自分の考えを明確にもって表現し、友だちと意見を交わし合いながら、さらに学びを深める児童の育成をめざしていきます。

さて、AIの限界と、日本の中高生の多くが中学校の教科書を正確に読めていないことを明らかにした書、『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』をご存知でしょうか。この本の著者である、新井紀子氏は2011年から、AI技術の研究を進めており、その過程で、教科書を読むことが難しい子どもたち、そして大人たちが増えていることに気づいたといま

す。今や、めまぐるしいスピードでAI機能は発展し、翻訳、文書作成、さらにはアートの創造まで、その機能は多岐に渡ります。これからの未来、AIの普及により、ますます情報が容易に得られ、効率的に表現することができるよう。

しかし一方で、AIが示した内容が本当に正しいのかを読み取って判断したり、自分の考えを表現できているのか吟味したりする力がますます重要となります。

毎年各学年で行っているCDテストの結果から、城下小学校の子どもたちには、基礎的な文章読解、図や表・グラフなどから情報を読み取ること、また文章を「書く」ことに課題が見られました。今後、重要となってくる力の育成が急務と言えるでしょう。

さらに、現代社会では、答えのない問題に対して、さまざまな人と協力し、対話を重ねて合意形成や納得解を創造する力も求められています。

そこで、自他を大切に人権教育、基礎的読解力などの基礎基本の学力向上をベースに教育活動を行い、友だちと伝え合いながら、さまざまな情報を読み取り、思考・判断・表現する力を高めていきます。具体的な取組としては次の4点です。

①朝学習「城の子タイム」で、漢字・計算などの基礎学習だけでなく、基礎的読解や論理的思考、表現力に関わる問題に取り組む。

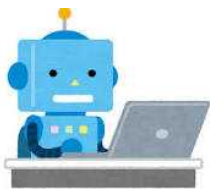
②話し合い活動を要とする学級会活動を設定する。

③1時間の授業の中で、子どもたちが自分の考えを表現したり、伝え合ったりする場面を意識的に設定する。

④互いの意見を聞き合い、認め合う、「安心安全な学級づくり」についての教職員研修とその実践。

また、学習指導だけでなく、さまざまな体験活動や学校行事を通して、「自分はこう思う」「こう感じる」という思いをもつこと、それを互いに表現し、共有することも大切にしていきたいと思っています。

家庭・地域でも、読解力を高めるために日常的な読書習慣、さまざまな体験や経験、議論や思考を促す関わりを増やしていただき、未来につながる力の育成にご協力いただきますよう、よろしく願っています。



行事予定

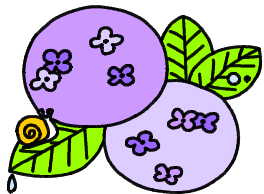
5月

14日	火	交通安全教室
15日	水	クラブ紹介委員会活動
17日	金	スポーツテスト（午前）
21日	火	尿検査
22日	水	尿検査予備日
		防災訓練（火災）クラブ活動
26日	日	PTAリサイクル活動
27日	月	自然学校（31日）



6月

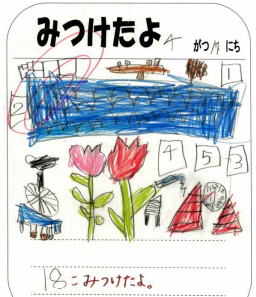
8日	土	サルビア定植
13日	木	学校評議委員会
		歯科検診
14日	金	プール掃除
21日	金	プール開き
28日	金	授業参観 引き渡し訓練



児童の作品・作文

学校で見つけたよ！

■1年生■



■2年生■

自分の成長

(道徳授業「大きくなったね」の感想)

〇〇〇〇



大きくなって
「字がきれいになったね。」
と言われました。
「せがたかくなったね、せいちょうしたね。」
と言われました。

学どうがおわってはいってかえっていたから、足
がはやくなつてうれしかったです。おにごっこでも
いつもはしりまわっていたから、おにごっこがじょ
うずになつてうれしかったです。

〇〇〇〇

足が大きくなって、くつがはけなくなったとき、
おかあさんが
「大きくなったね。」
と言ってくれたとき、大きくなったと
おもいました。これから2年生になつ
て、むずかしいことだらけだとおもうけど、がんば
ります。



■3年生■

3年生でがんばりたいこと

〇〇〇〇

わたしが、3年生でがんばりたいことは3つあり
ます。

1つ目は、一りん車です。学校の運動場を1周し
たいからです。いつも学校の休み時間にずっと友だ
ちにアドバイスをもらいながらしています。

2つ目は、かん字です。かん字をおぼえて、かん
字をいっぱいかえるようになります。今
もちよっとずつおぼえているので、もっとおぼえら

れるようになります。
3つ目は、わり算です。3年生になってわり算の
べん強もあって、わり算もいっぱいおぼえられるよ
うにしたいです。
このように3年生になって、いろいろなことをが
んばりたいです。

3年生になって

〇〇〇〇

わたしが、3年生でできるようになりたいことは、
3つあります。

1つ目は、1日2回発表することです。なぜかと
いうと、1年生のときも2年生のときも、1日2回
発表することができなかったからです。だけど、今
は3年生になったから、1日2回発表ができるよう
にがんばりたいです。

2つ目は、音読をすらすらと読めるようになるこ
とです。3年生のさいしょのころは、あまりすらす
らと読めなかったけど、1年生の妹のお手本になり
たいから、3年生で完ぺきにしたいです。

3つ目は、こまっている人をたすけることです。
なぜなら、わたしがこまっているとき、お母さんが
やさしくいっしょに考えてくれて、え顔になれたか
ら、この教室も、え顔いっぱい教室に
したいです。お母さんが私にしてくれた
ことをみんなにしてあげたいので、がん
ばります。



■4年生■

4年生になって

〇〇〇〇

わたしが4年生になってがんばりたいことは、妹
にやさしくべん強を教えることと、お手つたいをい
っぱいすることです。

1つ目は今年、妹が1年生になって、わからない
ところがたくさんあると思うから、いっぱい教えて
あげたいと思っています。

2つ目は、いつもお父さんやお母さんは、わたし
たちを楽しませてくれます。だから、4年生からは、
わたしが家事をたくさん手つだつて、お母さんやお
父さんがらくになったらいいなと思っています。

4年生になって、今はまだできないことがたくさ
んあるけど、「すてきなお姉ちゃんになる」を目ひ
ようにがんばりたいです。

4年生になって

〇〇〇〇

わたしは、新しいクラスや新しい先生にかわって

3年生のころを思い出しました。そして、がんばり
たいこと、続けたいことを3つ考えました。

1つ目は、給食です。3年生の1学きのころは、
いつもへらしていたので、出された分は食べきろう
とがんばりました。だから今は、へらさずに食べら
れる日が増えてきています。

2つ目は、そうじです。2年生のころはそうじが
きらいでした。でも3年生で「そうじをがんばる」
という目ひょうをつくってから、そうじをがんばっ
ています。

3つ目は、友だちです。1年生のときから少しず
つ友だちがふえ、今はたくさん友だちがいます。
4年生でもたくさん友だちと仲よくしたいです。
これまでがんばってきたこと、新しい
ことにちようせんする4年生にしたいです。

■5年生■

がんばりたいこと

〇〇〇〇

わたしには、5年生になってがんばりたいことが
2つあります。

1つ目は、勉強です。5年生になると、算数がと
ても難しくなると思っています。わたしは、算数が
苦手だから、授業をよく聞いてがんばりたいです。

2つ目は、高学年らしくがんばりたいです。5年
生は、小学校の中で大きい学年になるし、6年生に
続いて、副リーダーなので、「さすが高学年だね」
と言われるようにしたいです。

これから勉強や行事を、1年間がんばって、いい
副リーダーになります。

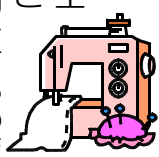
5年生になって

〇〇〇〇

5年生になって、1ヶ月ぐらいがたちました。わ
たしは、5年生で楽しみなことが3つあります。

1つ目は、自然学校です。自然学校では、約5日
間、家族とはなれて過ごします。どんなことをする
かはまだ分からないけれど、今からすごく楽しみで
す。

2つ目は、家庭科の授業です。理由は、5年生か
ら新しく始まる授業だからです。これまでやったこ
とがない、さいほうや調理実習などを
するのが楽しみです。



3つ目は、委員会です。これも5年生
から新しく始まるので、少し不安だけど
私は保健委員会に入って、いろんな活動をするので
がんばりたいし、とても楽しみです。
まだまだ楽しみなことやがんばりたいことはたく

さんあるけど、高学年らしく低学年の子たちの手本
になれるようにがんばっていききたいです。

■6年生■

4月をふり返って

〇〇〇〇

4月をふり返ってみて、わたしはできるようになっ
たことが増えたと思いました。班の子たちと話し合
ったり、いっしょに活動したりして、仲良くなれま
した。6年生の勉強もいろいろわかることが多く
なってきました。わかることやできることが増える
と楽しくなりました。

それから、4月の終わりには、戸原小学校のみな
なと交流会をしました。みんなで、クイズをしたり、
『もうじゅうがり』や『じゃんけん列車』などのゲ
ームをしたりしました。戸原小学校のみんなと盛り
上がって楽しく遊べました。特に『もうじゅうがり』
や『じゃんけん列車』では、学校、学年関係なしで
みんながかかわっていていいと思いました。戸原小
学校の人は、交流会の後は遠足なの
で、城下小学校でゆっくり過ごせる
時間がなかったため、今度はゆっく
り過ごしてくわしく知ってもらいた
いと思いました。



来年は小学校が1つになるので、仲良くできたら
うれしいと思います。来年、わたしは中学生になる
けど、中学校で戸原小学校のみんなと仲良くしたい
です。

戸原小学校との交流会を終えて

〇〇〇〇

交流会でがんばったことは、学校に関係なくゲー
ムに取り組んだことです。学年も関係なくできまし
た。

リハーサルと本番を比べてみると、みんなの声が
大きくなり、返事や反応ができていて、みんながが
んばるとこんなすごい交流会になるんだと、私
はびっくりしました。

そして、6年生がちゃんと「並んで。」と声かけ
ができていて、みんな、成長しているんだとふり
返って思いました。

今までの学校生活で身につけたこと
を、この交流会で実際にやってみたら、
私の中では大成功したと思っています。
そして、この成功を活かして、次の行
事でも色々なことに挑戦してみたいと
思っています。

